



ゆめ広場

令和6年度 城山東小学校だより 第8号3月発行

しろ東
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

幼稚園・保育園との交流がありました～1・2年生～

能満時幼稚園と大谷保育園の年長さんが来校し、1・2年生と交流の機会をもちました。1年生も2年生も事前に準備を重ね、お兄さん・お姉さんとなって年長さんを歓迎しました。校内を案内したり、2年生が「おもちゃランド」をつくり手作りおもちゃで歓迎したりしました。4月から小学校に入学する皆さんにとって、小学校の様子を知ることのできる機会となったのではないのでしょうか。



1年生が小学校生活について説明しました。



1年生は手をつないで教室や保健室を案内します。



2年生の「おもちゃランド」は楽しい遊びがたくさん。

後日、大谷保育園の年長さんが、交流の御礼と学校の遊具を使った遊びをに、来校してくれました。御礼のメダルは校長室にも届きました。ありがとうございました。



メダルをどうもありがとう。

学校保健安全・学校給食委員会

2月20日（木）の給食の時間を挟んで、学校・PTA関係者学校薬剤師さんが参加する「学校保健安全・学校給食委員会」がありました。この会は、学校の保健安全・学校給食に関する諸問題に適切に対応することを目的に、学校関係者、保護者関係者、学校医等を委員として開催されているものです。

当日は、給食の配膳や食事の様子を見ていただき、給食試食後に、学校の状況・取組をお伝えしました。定期健康診断の結果から、視力低下の児童の割合は、全国37.8%より低い18%となっているものの、学年が上がるに連れて視力の悪い児童が増えること、耳鼻科の受診率が低いことなどの説明がありました。新体力テストの結果から、敏捷性が全国平均を上回る学年が多いが、全身持久力・筋パワー・柔軟性は全国平均を下回る傾向にあることなどが分かり、今後、体力向上や運動の習慣化を図っていききたいと、体育主任から説明しました。さらに、学校栄養士からは、本校の食事マナーや残食量を減らす取組、季節の食材や地域農産物を活用した給食づくり、食育の取組等について話をしました。

また、学校薬剤師の中山先生からは、全国的に不登校が増えているが、医療的なケアという視点も大切であること、睡眠時間は9時間から11時間とるのがベストであること、朝食を食べないことは、生活リズムの崩れが要因となっていること等についてお話いただきました。



木工ボランティアさんありがとうございます

最近、家庭でのこぎりを使うことはほとんどなくなっていると思います。学校では、図画工作の授業でのこぎりの使い方を学びます。道具を使うことは便利ですが、安全に正しく使えるようにすることもとても大切です。2月17日には、木工ボランティアさん4名が来校し、授業のサポートをしてくださいました。3年生の時に、ボランティアさんに教えてもらい、のこぎりを使った授業を経験しているので、のこぎりやキリなどの道具を上手に使っている児童が多くみられました。子供たちは、困ったときに質問したり、コツを教えてもらったりして、作業に集中し、自分の思い描く作品を作ろうと一生懸命に活動していました。



ありがとう・さようなら6年生～6年生を送る会～

2月26日（水）に、「6年生を送る会」が体育館で開かれました。

6年生3択クイズでは、心に残る給食は「揚げパン」、6年間で大好きな大谷プランは「陶芸づくり」ということが分かりました。



「①揚げパン②唐揚げ③ジャイアンシチュー」どれでしょう。

「右」「後ろ」「後ろ」「後ろ」手が離れそう。



「優しくしてくれて、今までありがとうございました。」

また、6年生と一緒に、縦割り班での活動も楽しみました。「つないでポン」ゲームでは、みんなで手をつないで、「前・後ろ・右・左・・・」などの掛け声に合わせてジャンプしたりしゃがんだりしました。体育館にみんなの笑顔が広がりました。そして、ゲームの後、班の下級生が一言添えて、6年生に「メッセージ色紙」を渡しました。

5年生が中心となり進めた6年生を送る会は、6年生への今までの感謝の気持ちと、リーダーを引き継ぐ5年生の活躍とで、温かい雰囲気の中で終了しました。

その日は、縦割り班での「わくわく給食」も実施され、6年生との最後の時間を楽しみました。



★校長室より★

来年度、本校は創立70周年を迎えます。記念行事等について1月に実行委員会が開催されました。実行委員長は、前PTA会長古澤映美さんです。子供たちの思い出に残る70周年の年となるよう、今後も話し合いが行われていきます。

実行委員会の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

